

改善プログラムシート

施設の目指す姿

地域の人々がスポーツに親しむ拠点のひとつとなる。

※このシートは、2011年9月時点で考えられたものです。
予算等により変更となる場合もあります。

施設名

学校温水プール

担当部課名

文化スポーツ振興部スポーツ振興課

優先順位	改善内容	改善時期	改善の効果	改善が必要と考える背景や考え、実施方法
①	学校温水プールで、一般開放を継続するかどうかの検討をします。 開放時期や開放曜日について検討します。	2013年4月	学校温水プールの意義について再定義する 光熱水費等のコスト削減 委託料の削減	学校温水プールは支出が大きく、収入との差が開きすぎているという現状があります。2009年に策定した「町田市スポーツ振興計画」を踏まえ、学校温水プールのあり方を見直すと同時に、週末営業や夏季のみの営業等の運営方法を検討し、光熱水費や委託料等のコストに大幅な改善が見込まれない場合は、当面中止をするなど、新たな利用方法について検討します。
②	使用料の改定を行います。	2014年4月	受益者負担の適正化	「受益者負担の適正化に関する基本方針」に基づき、学校温水プールに関しても使用料の見直しを行ないます。
③	利用者アンケートを実施し、その結果よりサービスの見直しを行ないます。 また、PR方法を検討します。	2012年4月	利用者の増加	利用者のニーズを把握するため、プール利用者にアンケートを取り、その意見を参考にしてサービス向上を実施します。 また、学校温水プールが一般開放されていることがあまり市民に知られていないため、アンケートの結果を元にPR方法を検討します。